



かがやけ光の子

函南町立東小学校
令和3年3月発行
学校評価結果号

混みを避けつつ、コミュニティ

12月に2回目の教育活動に関するアンケートを行いました。Web上でのご回答ありがとうございました。また、学校に対するご要望やご意見も多くの方に記述いただき、本校の教育活動に対する期待や関心の高さを実感いたしました。

この結果を職員一同で共有し、来年度の教育課程編成に生かしているところです。また先日CS東小会議においてもご報告をさせていただきました。併せてお伝えいたします。

☆☆☆学校評価12月アンケートの結果より☆☆☆



【函南スタンダードの達成状況】

あいさつ① (職員 63% 児童 89% 保護者 82%)

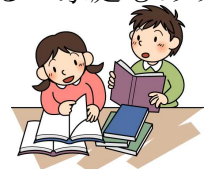
あいさつは、人間関係づくりの基本です。学校でもあいさつの意義やよさについて継続して伝えていきます。まずは、ご家庭内でのあいさつ、地域でのあいさつの習慣ができているでしょうか。朝起きたら家族で「おはよう」からはじめてみましょう！

★家族で「おはよう」「いただきます」「おやすみなさい」等を大切にしていきましょう！

読書習慣⑤ (職員 75% 児童 93% 保護者 77%)

家庭読書の日を設定していますが、「子供が小さいときによく読んだ本を久しぶりに読んでみて懐かしい気持ちになりました。」「妹に優しく読み聞かせをしてくれています。」等、読書習慣だけではなく、家族と過ごす大切な時間が増えたとお知らせくださるご家庭もありました。「いっしょに」がキーワードになりそうです！

★親子で「いっしょに」が子供の習慣づけにつながります！



【学校教育目標の達成状況】

学校教育目標	職員					児童					保護者				
	A	B	C	D	合計	A	B	C	D	合計	A	B	C	D	合計
しなやかで⑥	14	81	6	0	94	59	34	6	1	92	30	47	20	3	76
上段：12月下段：7月	33	64	3	0	97	56	34	7	2	90	30	47	20	3	76
ともに学ぶ子⑦	53	44	3	0	97	69	26	3	1	96	33	50	13	3	84
上段：12月下段：7月	47	53	0	0	100	65	29	5	1	94	34	51	13	2	85
やり抜く子⑧	61	39	0	0	100	67	28	4	1	95	26	49	22	3	75
上段：12月下段：7月	50	50	0	0	100	63	29	7	1	92	25	54	18	3	78

前期と比べ、大きな変化は見られませんでした。今年度のコロナ禍で明らかになったことは、価値観が多様化し予測困難な時代を子供たちが主体的に生き抜いていくために、学校教育目標に掲げられている3つが非常に大切なものだということです。「しなやかに」コロナ時代を生き抜き、多様性のある人々の中で「ともに」協働し、粘り強く目標に向かって「やり抜く」子。そんな子供たちを東小は育てていきます。

【ミッションについて】

3rd mission 「たのし創 おもしろ創」 Final mission 「うけつぐ思いにありがとうを+」

コロナ禍の中、子供たちの主体性を育むために、話し合いを通して生み出した新しい形の行事（スポーツデー、光の子ランド、ジョギングデー、イングリッシュデー）を行うことにより、学校生活に勢いと潤いが出てきました。自分たちで工夫して創り出した満足感は、子供たちにとって貴重な共有・成功体験だったと思います。

【指導部重点の達成状況】

生活づくり部⑬清掃・片付け・整理整頓（職員 AB100 % 児童 AB97 % 保護者 AB61 %）

「朝掃除でスイッチオン」を合い言葉に皆時間いっぱい掃除に励んでいます。朝から活動的に過ごすことで、1日のリズムが築けています。ご家庭では、なかなか遊んだ後に片付けができないことがあるかもしれませんが、学校では、互いに声をかけあうことができています。

家族の一員として役割をもつことで、少し行動が変わるかもしれません。

☆家族の一員として「働く」喜びを感じられるようにしましょう！



仲間づくり部 話し合い（職員 A36 % B61 % C3 % D0 %）

多くの行事を通して、主体的に取り組める子を目指して話し合い活動の充実を目指してきました。自分事として捉えられるような議題やテーマの設定や自分の考えをもつための時間、表現できる時間を増やしていき、正解の見つけにくい世の中でも話し合いを通して納得解を見つけられる力を身に付けていきます。

☆納得解を見つけ、主体的に活動できる子供を育成します！

健体づくり部 給食指導・健康的な生活（職員 100 % 児童 92 % 保護者 87 %）

「光・暗闇・外遊び」を合い言葉に健康的な生活が送れるよう指導してきました。日光を浴びながら外で元気よく体を動かし、発散することで、集中力も増してきます。

また、給食では、コロナ禍の中、「黙もぐタイム」として静かに食べることを徹底しています。静かな中でも献立や作ってくれた人の思いを考えながらおいしくいただいています。

☆自分の健康は、自分でつくる。「光・暗闇・外遊び」でリズムを整えましょう！



学びづくり部・研修 基礎基本の定着・授業改善

（職員 AB97 % 児童 AB94 % 保護者 AB81 %）

コロナ感染症対策のため、3か月間の休業期間がありました。学校では、その遅れを取り戻すために学習に取り組んできましたが、やはり3月のまとめの時期と学習のスタート時期の空白の影響は大きなものでした。今年度の定着具合を調査したところ、例年に比べて落ちていることが明らかとなり、現在そのリカバリーに重点的に取り組んでいるところです。

☆学校は授業が勝負！研修に励み、よりよい授業づくりをめざします！

地域連携（職員 A16 % B65 % C19 %）

コロナの影響を受けながらも今年度から設置された「学校運営協議会（CS 東小会議）」を中心に PTA の皆様にも東小学校の教育活動を力強く支えていただきました。特に5年生の防災キャンプやスポーツデイ、ジョギングデイでは、多くのボランティアのご協力を得ることで、子供たちが生き生きと活動することができたと思います。伊豆半島一の大きな学校には、人や場所などの教育資源が満載です。今後も多くの目で見守ることで地元函南を愛する人を育てていきましょう！

☆子供は地域の宝です。地域から愛された子は、地域を愛する人になります！

【学校運営協議会（CS東小会議）2月19日（金）】

参観週間の最終日に第3回CS東小会議を開催しました。学校評価の結果や次年度の計画について話し合いを行いました。次年度も「防災キャンプを軸に学校の教育活動に協力していきたい。」「不審者や交通事故等子供たちの安心安全を確保したい。」「心強いご意見が多数出されました。その後、学校内を巡回し子供たちの授業の様子を見ていただきました。

学校に活気が出ることは、地域の活性化につながります。よりよい函南町の未来づくりのために今後ご協力をお願いいたします。

